



白河地区連合ニュース

発行所/ 県南地域連合会 発行人/ 根本 茂 福島県白河市新白河1丁目53 TEL0248-22-1500 fax0248-23-1144

— 労働者の祭典 —



第97回白河地区メーデー開催

《メインスローガン》

対話と連帯で築く、平和で笑顔あふれる未来
真の働き方改革で、安心してくらせる社会を！

《サブ・スローガン》

復興のその先へ 持続可能な“ふくしま”をともに創ろう！



4月29日(水・祝)10:00~『第97回白河地区メーデー』は、白河地区労福協との共催事業として、白河市「高山コミュニティセンターグランド」を会場とし、201名の参加で開催されました。冒頭、主催者を代表して藤田 隆司実行委員長からのあいさつ後、式典は進み実行委員の根本 龍樹委員のメーデー宣言が採択され、最後に藤田議長のガンパロー三唱で集会は終了しました。会場では「ふれあいカンパ」「式典・大抽選会」が行われ、昨年に続き、福祉施設への寄付活動「学用品寄付・フードドライブ」を実施しました。お寄せいただいた寄付品(食材101点、飲料水21ケース、学用品ランドセル11個、文房具やピアノカなど46点、子ども用衣類14点)・ふれあいカンパ金14,000円は、支援団体を通じて、地域の子もたちや支援を必要とする方々へ責任を持ってお届けいたします。皆さまの温かい「支え合い」の心に、心より感謝申し上げます。参加者は「誰もが安心して暮らせるステージへ!」「多様性を認め合う福島へ!」を合言葉に第97回白河地区メーデーは終了しました。

東白川地区メーデーは、4月24日(金)18:30~ルネサンス棚倉 パルテノン神殿(研修施設)で108名の参加者で開催されました。白河地区同様、「ふれあいカンパ」を実施し8,000円の温かい支援をいただきました。



東北労働金庫賞 こくみん共済coop賞



藤田議長の挨拶



特賞を当てた幸運者(左)



学用品・フードドライブの寄付



大抽選会の様子



肉ギフトを当てた幸運者(右)



ガンパロー三唱



役員と協力いただいた皆様

県南地域連合 「元気アップコミュニケーション会議」開催

県南地域連合による「元気アップコミュニケーション会議」は、4月18日(土)13時より、西郷村「東京第一ホテル新白河」にて開催されました【第1部・会議】には17名(連合福島3名・白河地区連合8名・東白川地区連合6名)が参加し、地域集約の方向性、組織拡大の取り組み、連絡体制の強化、若手組合員の政治への関心、物価高騰への支援対策など、多岐にわたる意見交換が行われました。続く【第2部・懇親会】(15時~)には14名(連合福島3名・白河地区連合6名・東白川地区連合5名)が参加し、参加者同士の交流を深める有意義な時間となりました。

今後の課題として、役員以外の参加等、参加率



白河地区連合
藤田議長



【連合福島】 塩澤事務局長 澤田会長 田崎副事務局長



参加者の皆様



懇親会

地方自治体議会への請願・陳情の取り組み 自治体への要請行動

春闘要請行動として、社会情勢の変化に対応した生活・雇用対策や、地方財政の充実・強化に関する7項目の要請を藤田議長とともに実施しました。4月23日には白河市(鈴木市長)へ佐川議員同行のもと要請を行いました。続いて、4月24日には西郷村(高橋村長)・中島村(加藤村長)、4月27日には泉崎村(箭内村長)・矢吹町(総務課 氏家 康孝課長 高久 貴晴副課長)へ直接訪問し要請内容を説明しました。東白川地区(棚倉町・塙町・矢祭町・鮫川村)については、各組合を通じて要請書を提出しています。また、6月議会に向けた地方財政意見書の提出要請については、4月28日に議会事務局を訪問し、意見書採択に向けた協力をお願いしました。



白河市



西郷村



中島村



泉崎村



矢吹町

